



きいんぐみ クラスだよ!



令和2年11月16日(月) 担当：金城未斗

朝夕の寒さも少しずつ厳しくなり、園庭にも冷たい風が吹いています。子ども達は、「すこしさむくなったね」と季節の変わり目を肌で感じるようになりました。遊びでは、集団遊びやルールのある遊びを楽しめる様になり、保育教諭や、大人と遊ぶより友達と遊ぶ事を楽しんでいます。

運動会ごっこが終わり行事を経験したことで大きく成長し、子ども達は自信を持ち次は発表会に向けて気持ちを高めています。発表会では、絵本などで馴染みの『さんびきのやぎのガラガラドン』をオペレッタにして表現します。表現遊びが好きな子、苦手な子はもちろんいますが、それぞれ自分のやりたい役を自分で選び楽しんで表現遊びをしています。「楽しむ」ということを第一にして発表会に向け頑張っていきたいと思っています。楽しみにして置いて下さいね!(^^)!

きらりチームのようす

“この色なにいろ?”

運動会ごっこもおわり、お部屋では発表会にむけての取り組みがはじまり表現遊びを楽しんでいるきりんぐみさん。室内遊びでは、JOVOブロックがまだまだ大人気ですがLaQ(ラクキュウ)に挑戦してみたと声を掛けました。

※ラクキュウは今までらいおん・いるかぐみさんしか遊べない玩具です。(細かく難易度がある為)

「やりたい!」と皆興味津々。「でもね、ラクキュウは色ごとに片付けしないといけないから、みんな色あてクイズのテストするんだよ」とお話をし、約10種類近くの色を全部答えたお友達が遊びを楽しんでいます。その中で、黄緑や灰色、水色などの中間色が答えられないことが多いと感じます。 日常生活の中でも「この色?」と色あてクイズ楽しんでみてはどうでしょうか?

なごみチームのようす

毎月一回の遊道体操を楽しみにしている子ども達。先月行われた遊道体操の遊びでは、3, 4, 5歳児の異年齢で行いました。3人のペアで手を繋いで、水の入ったペットボトルを手を使わず足だけをつかってゴールまで運ぶ遊びをしました。最初はスムーズに運んでいましたが、上り坂に差し掛かるとペットボトルが滑って落ちてしまい苦戦していました。きりん組さんはひたすら強く蹴っている子もいましたが、5歳児の子が「そこに転がらないようにおさえて」と言うときりん組さんも自分の役割を守って協力してゴールまで運ぶ事が出来ました。単純な遊びですが、身体を動かす事だけが目的ではなく社会性もしっかり育てることができるので、遊びを通しての経験をこれからも大切にしていきたいです。

今月の歌と手遊び



- ・さんびきのやぎのガラガラドン(オペレッタ)
- ・ハイパー忍者(遊戯)
- ・やさいもグーチーパー



お願い

●コロナウィルス感染防止の為、子ども達も室内で過ごすときはマスクを着用して室内で過ごすように心がけています。マスクを毎日持参していただくことをよろしくお願ひします。またマスクにお名前が書いていない子も多く、紛失の原因となりますのでお名前の記入をお願いします。

はさみを上手につかえるかな☆

・子ども達が好きな遊びは個々によって違いますが、

室内遊びの中で今特に盛り上がっているのが、、、制作コーナーです!(^^)!

制作コーナーでは新聞紙や空き箱、牛乳パック等の身近な廃材を使って

子ども達が自由に好きな物をイメージして作ることが出来るコーナーです。

そんな楽しそうに遊んでいる子ども達を見守っていると、はさみの使い方が分からない子が多く感じました。はさみを使う時、大人は「あぶない」と感じてしまうのはもちろんですが

指先が発達し、実は練習を繰り返すと3歳児でも紙に描かれた円を線に沿って

切る事もできるようになります。また、のりやセロハンテープなどの接着剤を使う時、適量が分からず手がベトベトになってしまう子もいます。経験を重ねると子ども自身が

気づいて量を調整することが出来るようになります。ぜひご家庭でも

ハサミやのりなどを使って制作遊びを楽しんでみてください。

